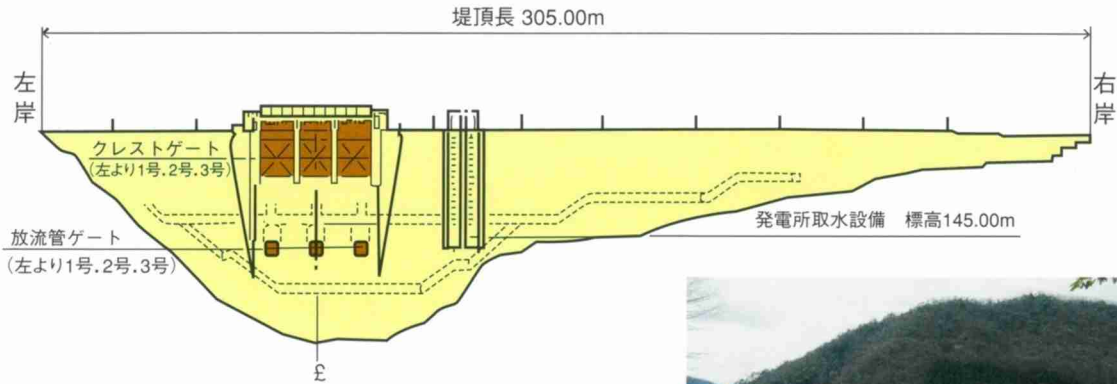
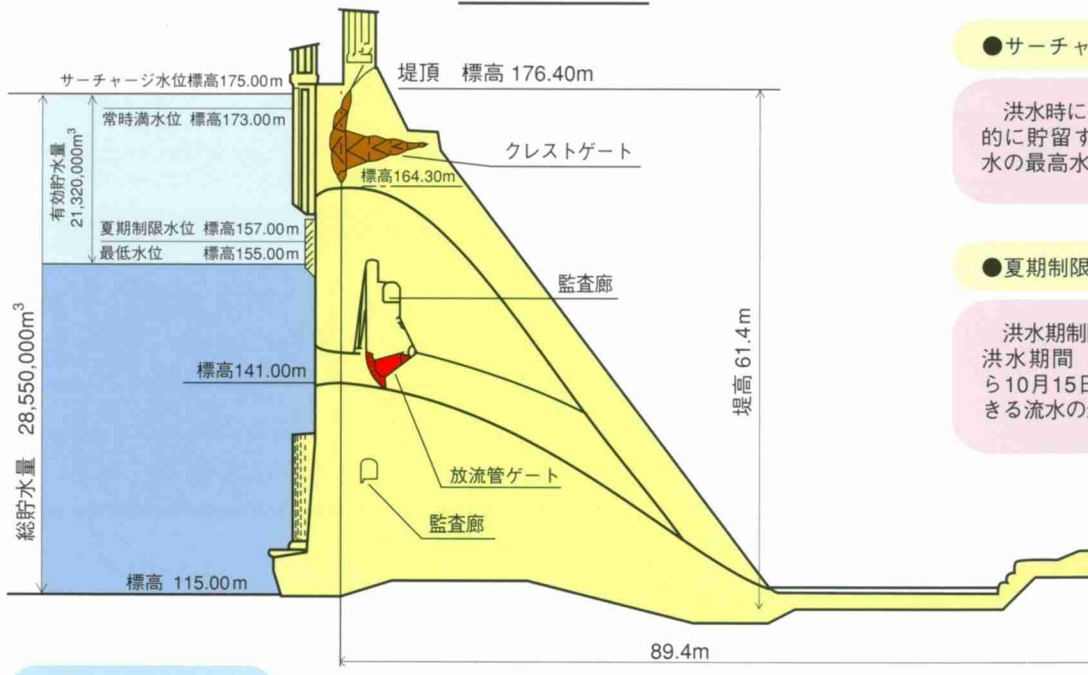


# 大野ダムの構造・諸元

## 上流面図



## 断面図



### ●サーチャージ水位とは

洪水時にダムによって一時的に貯留することとした流水の最高水位をいう。

### ●夏期制限水位とは

洪水期制限水位ともいい、洪水期間（毎年6月16日から10月15日まで）に貯留できる流水の最高水位をいう。

### ●ダム諸元

河川名	位置	由良川水系 由良川	貯水池	
			集水(流域)面積	354 km <sup>2</sup>
ダム			湛水面積	1.862 km <sup>2</sup>
型式		重力式コンクリートダム	総貯水量	28,550,000m <sup>3</sup>
地質		角岩・粘板岩	有効貯水量	21,320,000m <sup>3</sup>
堤高		61.4m	堆砂容量	7,230,000m <sup>3</sup>
堤頂長		305.0m	サーチャージ水位	標高 175.0m
堤体積		167,000m <sup>3</sup>	常時満水位	標高 173.0m
			夏期制限水位	標高 157.0m
			最低水位(堆砂面)	標高 155.0m
			洪水調節水深	20m(155.0~175.0m)
			発電用確保水深	夏期2m 冬期18m(最大毎秒25m <sup>3</sup> )
放流設備	クレストゲート(最大毎秒1,500m <sup>3</sup> /3門) 3門(高さ11.6m×幅9.5m)			
	放流管ゲート(最大毎秒900m <sup>3</sup> /3門) 3門(高さ4.435m×幅4.0m)			